

少林寺拳法部

(本校少林寺拳法部の歴史)

少林寺拳法は1947年、香川県多度津町において宗道臣(1911～1980)が創始した“人づくりの行”です。宗道臣は、戦後の混乱のさなか、自身の体験から、リーダーの質によって、集団や社会の方向性が大きく変わるといふ真理を悟りました。人が平和で豊かに生きてゆくために、正しいリーダーシップを発揮できる人間を一人でも多く育てようという“人づくり”の志を抱き、敗戦直後の混乱で自己を見失いそうな若者たちに、人として豊かに生きるべき道を説くとともに、身体を鍛え自信を得るのに有効な技法を教え始めました。(一般財団法人少林寺拳法連盟ホームページより引用)

さて、少林寺拳法が多度津の地で創始されて3年後の1950年(昭和25年)、地元の多度津工業高等学校に全国初の少林寺拳法部が機械科教諭の故石川幸雄先生によって創部されました。石川先生は、宗道臣先生に道場破りを試みて一瞬で投げられたことがきっかけで入門されたと聞いています。本校少林寺拳法部は、その石川先生が昭和37年の本校開校と同時に赴任され創部しました。創部当時は、讃予道院で道場長をされていた石川寿夫先生らの協力を得て運営されました。本校の部員達は、「多工(現多度津高校)」に追いつけ追い越せ」の精神で修行に励み少林寺拳法部の礎を築きました。その後、昭和39年に新任で赴任された大西要先生に引き継がれ、多工と肩を並べるまでに発展しました。大西要先生は、宗道臣先生から命を受け、高校の全国組織の結成に向け動き出し、昭和48年に全国高等学校少林寺拳法連盟を設立、初代理事長となりました。大西要先生を始め歴代理事長の下に全国各地の高校少林寺拳法部が力を結集し、平成22年4月念願の全国高体連加盟を果たし、平成26年度からインターハイ正式種目となりました。

平成24年、本校は創立50周年記念式典を盛大に挙行了しましたが、少林寺拳法部にとっても創部50周年の記念すべき年に少林寺拳法連盟会長から継続50年表彰をいただきました。

また、平成25年1月には4年に1度開催される第7回OB会懇親会が催され現役生徒の演武披露も交えて参加者一同で創部50周年を祝いました。半世紀にわたって伝統を築いてこられた約600名の諸先輩に感謝しつつ、今後もこの伝統を受け継ぎ発展させて参ります。

(目標)

少林寺拳法の特徴は、自分の身体と心を養いながら、他人とともに援け合い、幸せに生きることを説く「教え」と、自身の成長を実感し、2人1組でともに技の上達を楽しむ「技法」、そして、その教えと技法を遊離させず、相乗的なスパイラルとして機能させる「教育システム」が一体となっています。

人間は生まれながらに、どのようにも成長してゆける可能性を秘めています。少林寺拳法は、その可能性を信じて自分を高め続けられる人、周囲の人々と協力して物心両面にわたって豊かな社会を築くために行動できる人を育てています。

(部員数)

2015.4.16 現在

1年	2年	3年	合計
2名	5名	1名	8名

(平成27年度年間計画)

月 日	行 事
4月26日(日)	観音寺演武会(大野原農業者トレーニングセンター)
6月 6日(土)	香川県高等学校総合体育大会(三豊工業高等学校)
6月20日(土) ～21日(日)	四国高等学校少林寺拳法選手権大会(徳島県美馬市うだつアリーナ)
6月28日(日)	少林寺拳法香川県大会(丸亀市民体育館)
7月30日(木) 8月 2日(日)	平成27年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技(兵庫県立武道館 姫路市)
8月15日(土) 8月16日(日)	第10回全国中学生少林寺拳法大会運営補助(普通寺市民体育館)
10月31日(土)	香川県高等学校新人少林寺拳法競技大会(三豊工業高等学校)
11月 8日(日)	西讃ブロック大会(仁尾勤労者体育館)
3月26日(土) ～27日(日)	第19回全国高等学校少林寺拳法選抜大会(普通寺市民体育館)

平成26年度 大会結果

4月27日(日) 観音寺演武会(大野原農業者トレーニングセンター)

組演武一般段外の部	最優秀	宮崎 健汰(1級)	山中健太郎(1級)
組演武一般有段の部	最優秀	藤田 博斗(二段)	白井 克(二段)
	優良	鎌倉 聖(二段)	三好 智也(1級)
単独演武一般の部	優秀	矢野 敬紫(初段)	
	優良	桐山 幸(2級)	
団体演武一般の部	最優秀		
メンバー 以下6名			
		藤田博斗・白井 克・鎌倉 聖・宮崎健汰・三好智也・山中健太郎	

5月31日(土) 香川県高等学校総合体育大会(坂出第一高等学校)

男子自由組演武の部
第6位 藤田 博斗(二段) 白井 克(二段)

男子規定組演武の部
第4位 宮崎 健汰(1級) 山中健太郎(1級)

男子団体演武の部
第2位
メンバー 以下8名
藤田博斗・白井 克・鎌倉 聖・宮崎健汰・三好智也・山中健太郎

※ 四国高校選手権大会へ出場

6月14日(土)

～15日(日) 四国高等学校少林寺拳法選手権大会(香川県藤井高等学校)

男子団体演武の部
第5位
メンバー 以下8名
藤田博斗・白井 克・鎌倉 聖・宮崎健汰・三好智也・山中健太郎



11月1日(土) 香川県高等学校新人大会(坂出第一高等学校)

男子自由組演武の部
第5位 杉山 幾哉(二段) 桐山 幸(1級)

男子団体演武の部
第2位
メンバー 以下6名
杉山幾哉・桐山 幸・藤田功祐・矢野敬紫・大鹿真輝・原 宇高

11月9日(日) 西讃ブロック大会(大野原農業者トレーニングセンター)

組演武一般有段の部	最優秀	白井 克(二段)	藤田 博斗(二段)
組演武一般段外の部	最優秀	宮崎 健汰(1級)	山中健太郎(1級)
単独演武一般の部	最優秀	矢野 敬紫(初段)	
団体演武一般の部	最優秀	藤田博斗・白井 克・鎌倉 聖・宮崎健汰・三好智也・山中健太郎	
	優秀	杉山幾哉・桐山 幸・藤田功祐・矢野敬紫・大鹿真輝・原 宇高	